

# AccuRev

プロセス指向 ソフトウェア構成・変更管理ツール

開発プロセスとソフトウェア資産を一元管理。  
ストリームベースアーキテクチャで  
開発プロセスと構成管理を可視化。

PROCESS MANAGEMENT

SOFTWARE ASSET

STREAM BASE

CONFIGURATION MANAGEMENT

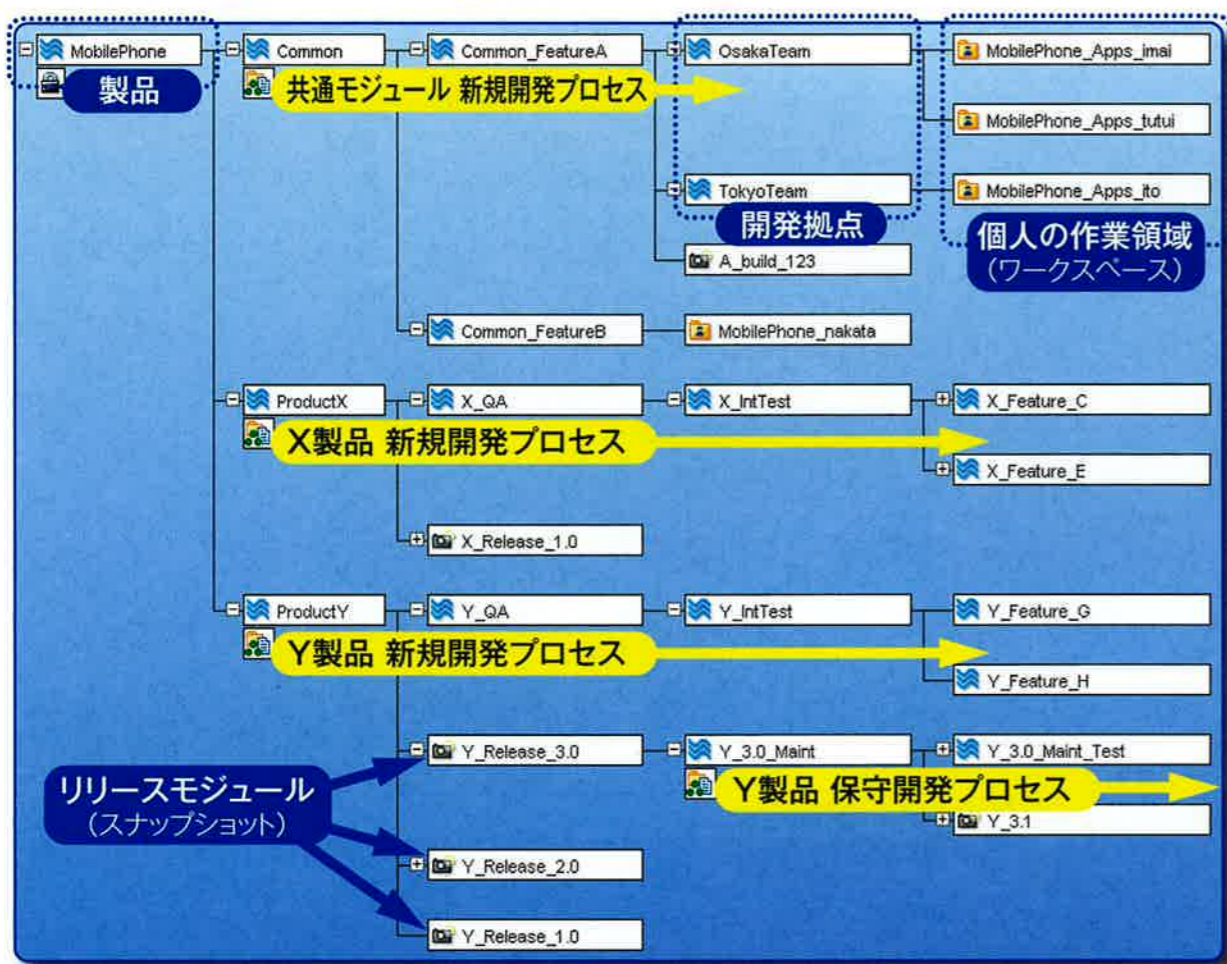
SOFTWARE PRODUCT LINES

- 分散開発、並行開発、アジャイル、ウォーターフォールなどあらゆる開発モデルで適用可能
- AccuRev上の修正履歴をトランザクションとして記録。トレーサビリティを確保
- スクリプトレスのブランチ・マージ作業
- 構成管理と課題管理を融合。課題のトレースや課題単位での管理が可能
- プロジェクト全体での開発プロセスに従った開発と情報共有を可能にする環境を提供
- SPL(ソフトウェアプロダクトライン)開発における資産の再利用に適用可能

TechMatrix

# AccuRevがすべて解決します!

● ブランチやマージ作業にかかる膨大な工数!  
● ビルドの管理が難しい、再現できない!  
● トレーサビリティを担保できない!  
● 課題管理とソースの変更履歴を一元化したい!

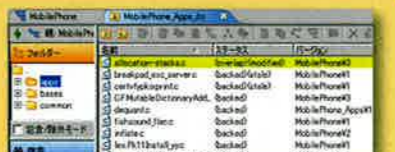


## 変更作業もドラッグ&ドロップで簡単操作。管理運用コストを大幅に削減。

StreamBrowser™は、ソースコードの変更が競合しているファイルの自動抽出やファイル変更時の継承情報の保持など、ブランチ / マージ作業の負荷の軽減をサポートする機能を多く搭載しています。さらに開発プロセスの計画・変更などによるオブジェクトのリネーム・移動も容易に行え、変更作業の管理運用コストも大幅に削減できます。

### 自動継承

親ストリームと子ストリームの継承関係を把握しており、修正ソースコードを自動的に反映したり、競合するファイルやソースを自動的に抽出したり、マージ作業を支援します。



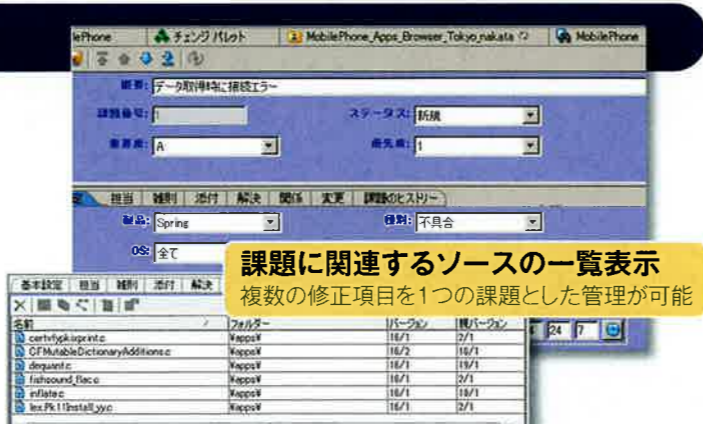
キーブ  
(プライベート  
バージョンの登録)



## AccuWork (課題管理ツール)

### 課題と開発ドキュメントやソースコードを連携させた管理を実現!

AccuWorkは、AccuRevに統合されている課題管理ツールです。AccuWorkはAccuRevと連携して、管理されている課題と関連する複数のリソースをグループ化し、課題レベルで変更履歴を管理します。課題単位で確認しながら、上位ストリームにプロモート（チェックイン）またはリポート（復元）できるため、複数の並行して発生するリリースの差分情報を、ファイルレベルに加えて、機能 / バグ / パッチレベルで把握でき、開発プロセスに最適な粒度でソフトウェアの変更を管理できます。



## StreamBrowser™

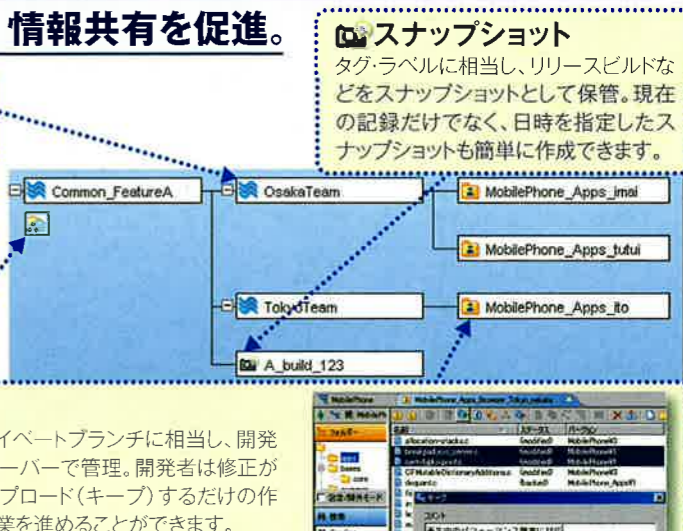
### グラフィカルな表示で開発プロセスを可視化。情報共有を促進。

AccuRevのGUIであるStream-Browser™ (ストリームブラウザー) は、開発プロジェクト全体の活動を独自の表現で可視化して、情報の共有化を促進します。オフショア先で進むプロセスや並行して開発が進行しているサブシステムの進捗状況を見える化でき、GUI上でプロセスやアクション、タスクを動的に制御できます。

**ストリーム**  
製品の構成サブシステムや開発プロセス、または開発チームや拠点毎のプロセスを自由に表現できます。

**変更情報表示**  
ストリーム内で修正された項目があった場合に表示され、ひと目で変更があったことを確認できます。

**ワークスペース**  
AccuRevのワークスペースは、プライベートブランチに相当し、開発者個人のバージョンのステータスもサーバーで管理。開発者は修正が確定したファイルをサーバー上にアップロード（キープ）するだけの作業で、バージョン管理に煩わされず作業を進めることができます。



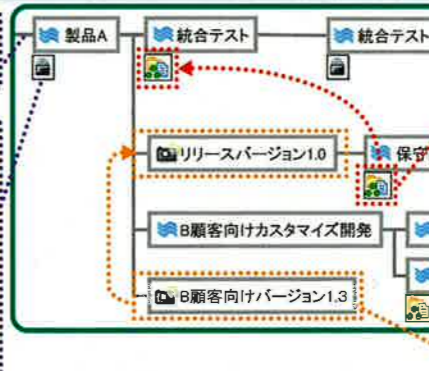
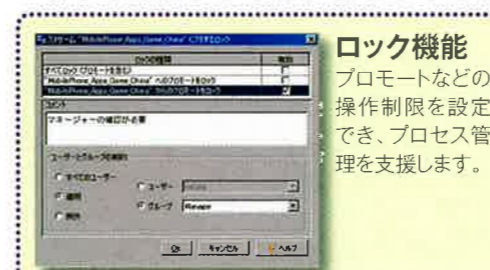
### ブランチ・マージ作業工数を軽減する多彩な機能。



**ストリームごとの差分表示**  
各ストリーム間の差分もマウス操作で簡単表示。ファイル / 課題単位で表示でき、開発モジュールの変更履歴をすぐに確認可能。



**ACL (Access Control List)**  
各拠点間で必要なストリーム表示の情報を設定可能



**チェンジバレット機能**  
異なるビルド間の変更の反映もマウス操作で簡単設定。



**クロスリンク機能**  
共通部分のソースコードの資産化を支援。共有部分の開発モジュールを、担当外でも参照のみ許可し、派生開発で課題となるビルド管理を効率化し、資産モジュールの再利用を促進します。

### ストリームベースアーキテクチャ

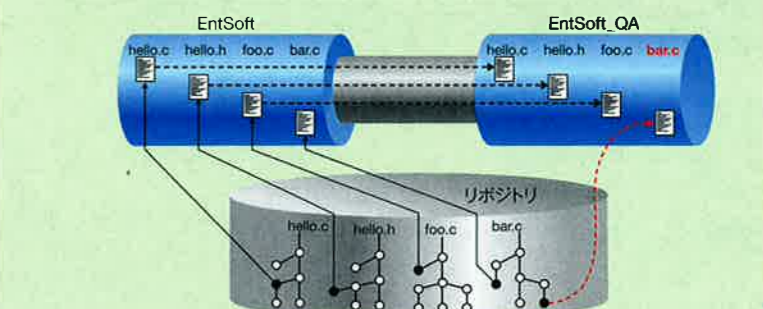
#### 完全な再現性とトレーサビリティを確保するTimeSafe®テクノロジー。

TimeSafe®テクノロジーは、ユーザーが行ったすべての操作を変更・消去できないトランザクションとして記録します。たとえデータの消去やネームスペースの変更があったとしても、完全な再現性とトレーサビリティを実現します。また、すべてのトランザクションはアトミックに管理されるため、SCM (ソフトウェア構成管理) ツールに起因するビルドの失敗や、中途半端な状態のデータの保存を防止します。



#### ファイル管理を意識せず、完全な再現性とトレーサビリティを実現!

実体ファイルは、すべてファイルストレージエリアに格納され、変更情報はメタデータ (構成要素へのリンクのみ) によって管理されます。ソースコードやドキュメントといったソフトウェア資産とプロセスを確実に関連付けて管理しているため、プロジェクト内の面倒な確認作業を必要とせず、本来のプロセスに従った開発の遂行を実現できます。



# AccuRevは分散開発・並行開発が必ず伴う、アジャイルやソフトウェアプロダクトライン(SPL)といったさまざまな開発手法に適用できるよう設計されています。

ソフトウェアプロダクトライン(SPL)では、成功したひとつの製品をベースに複数のファミリーを展開していくために、コア資産と製品特有の機能を区別して成果物を管理する必要があります。

複数のコードラインを管理しながらのコア資産の変更は他製品にも影響が大きいので、マージ作業の負担も、従来方法の開発に比べ増大します。

またアジャイル開発では、2~4週間のサイクルで小刻みにリリースしていくため、リリースしたコードラインと次のイテレーションのコードラインを含め、ソースコードの障害修正と開発中のソースコードの機能追加といった、複数のコードラインを管理しなければなりません。

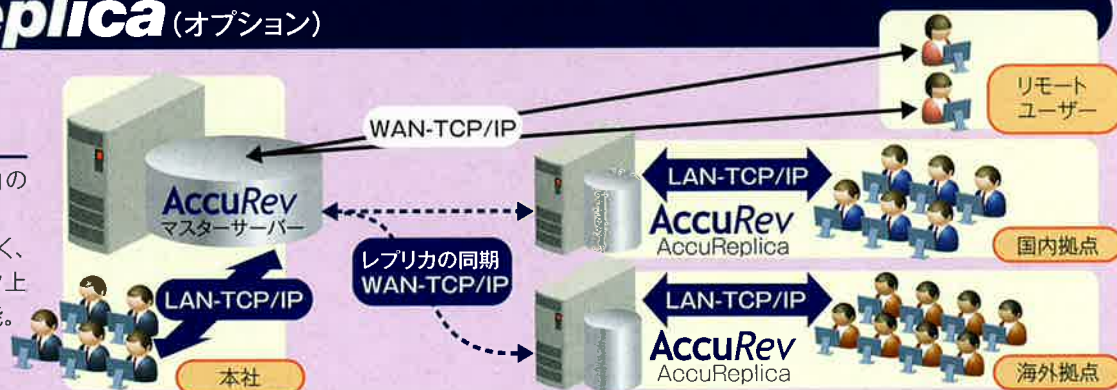
AccuRevはこうした開発手法で必ず発生する並行・分散開発の複数コードラインのタスク管理やマージ作業の作業・管理工数削減に大きく貢献します。



## AccuReplica (オプション)

### 複数拠点開発の生産性を向上。

遠隔地の開発者は、拠点内のAccuReplicaに接続。通信状態に左右されることなく、快適にローカルネットワーク上の作業と遜色ない開発が可能。



## ベスト・オブ・ブリード(最適なソリューションの組み合わせ)が実現するALMソリューション環境

AccuRevは、サードパーティによるプロジェクト管理や要求管理、ビルド管理、テスト管理などのさまざまなソリューションと柔軟に連携させることができ、『ベスト・オブ・ブリード(best-of-breed:最適なソリューションの組み合わせ)』によるALM(アプリケーションライフサイクル管理)を実現します。

特定ベンダーのツールスイートに縛られることなく、それぞれの分野で最良のソリューションを組み合わせることができます。慣れ親しんだツールを連携させることもでき、新しいツールの導入によって発生する作業負荷や心理的負荷が少なく、短時間で以前の生産効率、または、それ以上の生産効率を得られるようになります。



### 稼動環境 Windows

**ハードウェア**  
サーバー:  
32ビットまたは64ビット(x86\_64)のプロセッサ  
4CPU4GBを推奨  
※50ユーザーまでの推奨構成です。  
使用ユーザー数により推奨ハード構成が異なりますので、別途お問い合わせください。  
クライアント:  
32ビットまたは64ビット(x86\_64)のプロセッサ  
1プロセッサあたり1GBのRAM(2GBを推奨)  
**オペレーティング システム**  
Windows7, Vista, XP, 2003(Intel または、x86ベースのAMD)  
**IDE (プラグイン版を使用して既存のIDEと統合する場合)**  
Microsoft Visual Studio 2003, 2005, 2008, 2010  
Eclipse 3.5  
※クライアントのみサポート

### Linux

**ハードウェア**  
サーバー:  
32ビットまたは64ビット(x86\_64)のプロセッサ  
4CPU4GBを推奨  
※50ユーザーまでの推奨構成です。  
使用ユーザー数により推奨ハード構成が異なりますので、別途お問い合わせください。  
クライアント:  
32ビットまたは64ビット(x86\_64)のプロセッサ  
1プロセッサあたり1GBのRAM(2GBを推奨)  
**オペレーティング システム**  
Linux kernel versions 2.4.9以上  
RedHat AS/ES 2.1以上(Intelまたは、AMD)  
glibc version glibc v2.6以上  
**IDE (プラグイン版を使用して既存のIDEと統合する場合)**  
Eclipse 3.5  
※クライアントのみサポート

[開発元]

# AccuRev

[販売代理店]

# TechMatrix

テクマトリックス株式会社

システムエンジニアリング事業部  
ソフトウェアエンジニアリング営業部  
本社: 〒108-8588 東京都港区高輪 4-10-8 京急第7ビル  
TEL.03(5792)8606 FAX.03(5792)8706  
大阪営業所: 〒541-0054 大阪市中央区南本町 2-6-12  
サンマリオンNBFタワービル  
TEL.06(6243)3801 FAX.06(6243)3803  
[URL] <http://www.techmatrix.co.jp>  
[E-mail] [accurev-info@techmatrix.co.jp](mailto:accurev-info@techmatrix.co.jp)

詳しい情報はこちら

<http://www.accurev-techmatrix.jp/>

●掲載されているあらゆる製品名は、各社の商標あるいは登録商標です。

R100

高純度金銀100%再生紙を使用しています。

VEGETABLE  
OIL INK

このカタログの印刷には、環境に配慮した植物性インキを使用しています。